第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

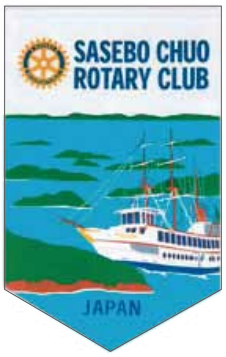
会長：四元 清安／副会長：大久保 厚司／幹事：前田 眞澄



RI 2012～2013年度テーマ
奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度クラブスローガン

集う仲間への感謝・新しい出会い
友情の輪がロータリーの力



〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率７５．００%: 会員数４１名・出席２９名・欠席１０名・出席規定免除会員（２） １名・ビジター １名
前々回の修正出席率１００%: 出席３４名・メークアップ５名・出席規定免除会員（２） ２名

会長挨拶／四元 清安君



皆さんこんにちは。またエジプトのルクソールで熱気球の墜落事故がありました。日本人旅行者の夫婦2組が巻き込まれ、4名の方が亡くなられました。推測ですがようやく子育ても終わり経済的に余裕ができ老後の生活を楽しみにされていた矢先のことではなかったかと思います。痛ましい事故だと思います。

日本の製造業にはあまり知られていませんが、製造業の6重苦というものがあるそうです。

1. 円高
2. 高い法人税
3. 自由貿易協定の遅れ
4. 労働規制
5. 地球温暖化ガスの25%削減
6. 電力不足・電力コスト高等です。

これらは、安倍ノミクス効果でどこまで改善されるかが今後の課題となっております。円高は財政再建中のイタリアの政権が中道左派・中道右派になるかで財政再建が優先になるか、ならないかでその影響を受け、欧州の金融危機が再び起こるかどうか懸念されております。国内ではTPP参加問題で揺れておりますし、隠れた問題は労働規制です。パートで働く人の労働時間を短くすることは、全体の労働者の社会的地位を上げ社会保険への加入促進にはつながりますが、実際に収める会社の社会保険料が高くなり会社の負担増が大きくなるという問題もあります。

今年から定年制は

1. 定年制の廃止
2. 65歳までの定年延長
3. 60歳定年後の65歳までの雇用の継続5年間保障

の3つのうちのどれかを採用しなくてはなりません。そもそも定年制があったのは日本の終身雇用制度による弊害で年々上がる人件費、給与・退職金の負担をどこかでやめなければ会社が成り立たないという問題があったといわれています。いま健康被害で話題の中国のPM2．5の問題ですが日本はエネルギーの変換で20年・韓国は国策によるクリーンエネルギーへの変換によりほぼ10年で解決したとされています。しかし中国はいまだ国内埋蔵量の多い石炭を主原料に工業を発展させています。日本で開発されたPM2 .5を95%以上除去できる1億から10億円かかる高価な機械を中国のすべての企業に導入し排出規制をすることは現在では難しく、日本の技術を提供しても解決するには後40年はかかるだろうと予測されています。私が生きている間の解決は無理のようです。

本日のビジター紹介

佐世保南ロータリークラブ　　田添　孝佳様

Report 幹事報告／前田 眞澄君

1．例会変更

佐世保南ロータリークラブ
3月 1日（金） 休会 定款第6条第1節により

伊万里ロータリークラブ
3月13日（水）12：30→18：30～
ロイヤルチェスター伊万里 夜の例会開催のため

2．来　　信

・ガバナー事務所
3月のロータリーレートのお知らせ 1ドル＝92円

・ガバナーエレクト事務所
次年度公式訪問の日程（案）のお知らせと協力のお願い
2013年9月19日（木）

・佐世保東南ロータリークラブ
2012～13年度第7回市内RC会長・幹事会のご案内
日時 3月13日（水）18：30～
場所 しぐれ茶屋

3．伝達・通知

○坂井智照君が本年度に引き続き、次年度も地区の社会奉仕委員長に拝命されましたことをお知らせいたします。

週報制作：出席・会報委員会／馬場 貴博、芥川 浩一郎、崎元 英伸、川島 千鶴、宮崎 正典、香月 章彦

(^_^) ニコニコボックス

四元清安会長、大久保厚司副会長、前田眞澄幹事

皆さん、こんにちは。2月最後の例会です。少しずつ暖かくなってきており、春近しといった感じです。本日は会長・幹事による「第7回クラブ協議会」となっております。退屈な話しになるかとは思いますが、最後までよろしくお願いします。

芥川浩一郎君

私が創設した「佐世保商工会議所 青年部」の30周年式典が2月23日、盛大に終了いたしました。ありがとうございました。

本日の合計	4,000 円
本年度の累計	669,000 円

本日の卓話

■ 第７回クラブ協議会 ■

前田　眞澄幹事



本日の第7回クラブ協議会は四元会長と幹事の前田の担当という事で、前半を前田、後半を四元会長で進めさせて頂きます。先ず私の方からは、1月24日第1052回例会第5回クラブ協議会で行いましたアンケート結果について報告させて頂きます。回答数26名の方にお応えして頂きました。

1．事業・クラブ主催外社会貢献活動について

①継続事業（社会奉仕）は有った方がいいですか。

有った方がいい　22名（84.6%）
無くてもいい　　4名（15.4%）

②あったほうがいいと思う方は最低何年位の継続年数が妥当と思いますか。

3年　　10名（45.6%）　5年　　5名（22.7%）
3～5年　3名（13.6%）　2～3年　1名（ 4.5%）
10年　　1名（ 4.5%）　検討課題　1名　無回等　1名

③毎年７月に行われる佐世保市主催ビーチ・クリーンアップへの参加をどう思いますか。

その年度の会長一任　13名（50%）
参加しない方がいい　7名（30%）
参加する方がいい　　5名（19%）　無回答　1名

※パールシーだけでなく様々な場所をクリーンアップした方がいい。

2．例会について

①例会プログラムは会員卓話・ゲスト卓話・クラブ協議会・クラブフォーラム・事業で大半が構成されていますが、その中でどれを最も充実してもらいたいですか。

回答数　33名（重複回答あり）
ゲスト卓話　13名（39.4%）　会員卓話　　7名（21.2%）
クラブ協議会　6名（18%）　クラブフォーラム　6名（18%）
事業　　1名（3%）

その他の意見

・大人のマナー教室
・会社に反映できる内容の物
・会長一任

3．会員拡大について

①クラブの会員数は何人が適正と思いますか。また、最低何人まで減少した場合クラブの運営に支障をきたすと思いますか。

適正人員

50名（13名　50%）　60名（5名　19%）　45名（3名　12%）
40名（ 1名）　　55名（1名）　　45～50名（1名）
45～46名（1名）　50～70名（1名）

クラブ運営可能限界人員

40名（9名　35%）30名（7名　27%）35名（3名 12%）
20名（2名　8%）　50名（1名）　38名（1名）　無回答3名

②会員拡大の手法として有効的な手法は何だと思いますか。

○女性会員を増やす。
○友人・知人に声をかけること。
○出会う人に地道に声をかける。JC や YEG 卒業生や他団体で活躍している人。
○拡大担当者と当年会長・幹事との積極的な訪問面談と入会促進の実施。毎年例会で「拡大！」と言ってるだけに見えてます。
○永遠のテーマ！！。
○知人・友人の紹介。
○基本的に楽しめるロータリークラブにする事。
○小まめな情報収集。
○営業と同じで名前の上がった人には幹事などが会いに行く。
○全員による増強活動。
○クラブのメンバー個々の努力。
○クラブを挙げての拡大イベント。
○広報。
○直接本人に会う。

4．組織について

①パスト会長の2委員会配属をどう思いますか。

2委員会配属は有ってもいい　14名（54%）
2委員会配属はしない方がいい　5名（19%）
条件付でいい　　4名（15%）
無回答　　3名

※負担にならなければ良い。

②一人委員会は有ってもいいと思いますか。

一人委員会は無い方がいい　　21名（81%）
有ってもいい　　2名（ 8%）
1委員会と見なすか見なさないかで異なる　1名（4%）
無回答　　2名（8%）

③クラブ管理委員会の委員会人数6名についてどう思いますか。

適正　19名（73%）　少ない　1名（4%）
多い　1名（4%）　分らない　1名（4%）
無回答　4名（15%）

※その年度の組織構成次第。会員数による。

以上の様なアンケート結果が出ています。今後のクラブの運営に役立たせて頂きたいと思います。また、次年度以降のクラブ運営においてもお役に立てていただければ幸甚です。ありがとうございました。

四元　清安会長



まずは新世代奉仕委員会の概略を述べたいと思います。以前卓話で野村委員長が述べた内容とほぼ同じですが、確認のため述べさせていただきます。大きな目的としては、将来のクラブ会長、ガバナー、そして国際ロータリーのシニアリーダーとなりえる有能で情熱をもった新会員、若い世代を見つけるためにです。

佐世保ロータリークラブ提唱の佐世保ロータ ーアクトクラブに所属したことがあります。多いときで28名程度おりました。現在と違いまして、私のときは地区が270地区・福岡・佐賀・長崎が一緒でしたので、ローターアクトクラブも3県にまたがって27クラブありました。ロータリーの組織と一緒で月2回夜の例会が開催されておりました。点鐘で始まり点鐘で終わることも一緒です。もちろんロータリアンがローターアクトの例会に出席すればメーキャプになりました。当時年齢制限も18歳から28歳までとなっておりました。現在のガバナー制度みたいなものもありました。ただし私どものときはガバナーではなく「代表」と言っておりました。新しいクラブができればチャーターナイト・認証状伝達式も行われておりました。おそらく予算は親クラブから補助があり、35万から40万円近くあったときもあったと記憶しております。会費は一人月2000円くらいでした。職場訪問があり、年に一回の会員の家族を招待しての日帰りのバス旅行・他クラブとの合同事業などを企画しておこなっていました。ロータリーの地区の行事・地区大会・ライラ・県内はもちろん他地区のローターアクトクラブ記念例会訪問なども行いました。

今でも記憶にあるのは、福島会津若松で開催された地区大会に代表の代わりに行って挨拶したことです。参加は佐賀の会員と引率のロータリアン約10数名で訪問しました。当時稲荷町の善隣寺の住職辻本光信さんが270地区のローターアクト代表に選出され、私が暇で地区幹事をさせて頂いた時です。27クラブ全てのクラブ訪問・地区行事・何周年の記念例会などその1年間はすべて出席しました。忘れられないエピソードは、やはり、福島県会津若松で開催された地区大会でのことです。生まれて初めて数100人の前で270地区の宣伝をしたことです。足はがたがた震え、あがってうまく言葉が出ませんでした。今でもそのことが「トラウマ」になっているのかなと思います。また泊まった旅館では旅行会社のかたが、「ローターアクトさん、10名」と予約を入れたのに、FAXが普及していない時代でしたので相手のほうが「ローターアクト、30名」と勘違いされていたことです。キャンセル料が発生したと思いますが、どなたが支払ったのか今でも不明です。また佐世保の会員に御土産をと思い地元の会員においしいお菓子はないかと尋ねましたら、いいのがあるということで「会津の馬蹄」というお菓子を買いました。

これを会員みんなに上げましたところ、当時佐世保では「島姿」という包装だけが違う中身が全く一緒のお菓子がありました。「会津の馬蹄」を開けましたところ、全く同じ丸く加工されているピーナッツ入りのクッキーでした。福島まで行って佐世保でも売ってあるお菓子をお土産で買って帰ったことを会員みんなに馬鹿にされたことです。

またローターアクトの例会の中で最も嫌いだったのがランダムにそのときになってあてられる「3分間スピーチ」でした。いまでも大嫌っいです。

坂井 智照地区社会奉仕委員長



2013～14年度、地区の社会奉仕委員に拝命されました。皆様のご協力をお願いいたします。

ＳＡＡ：牟田憲市君
次回例会／３月７日１２：３０～
次回献立／節句弁当